
























## 安全にお使いいただくために

この度は、当社の製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
お客様や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使い頂くための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

### 使用している表示と絵記号の意味

	<b>警告</b>	この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。			
	<b>注意</b>	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。			
	警告・注意を促す内容を示しています。		禁止行為を示しています。		実行してほしい行為を示しています。

## 警告 重大な事故を防ぐために

-  本製品と付属品の分解や改造、修理などはご自分でしないでください。
-  薬品や有機ガス等の影響を受ける環境では使用しないでください。本製品等が腐食する恐れがあります。また、有害な物質が本製品等に付着することにより人体に害をおよぼす恐れがあります。
-  本製品は防水構造ではありません。ケース内部に液体が入ってしまった場合はすぐに電池を抜いて使用を中止してください。
-  ぬれた手で本製品を取り扱ったり、電池・ケーブル類を抜き差ししたりしないでください。
-  雷が鳴ったら本製品やACアダプタに触れないでください。感電の原因になります。
-  本製品は一般の民生・産業用として使用されることを前提に設計されています。人命や危害に直接的または間接的に関わるシステムや医療機器など、高い安全性が必要とされる用途には使用しないでください。
-  本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
-  通信ケーブルのコードの加工、カットはしないでください。また、ねじる、引っ張る、振り回すなどの行為はしないでください。
-  静電気による本製品の破損、データの損失を防ぐために、本製品を取り扱う前に身近な金属（ドアノブやアルミサッシ等）に手を触れ、身体の静電気を取り除くようにしてください。
-  本製品と付属品はお子様の手の届かない所に設置、保管してください。
-  本製品の故障、誤作動、不具合などによりシステムに発生した付随的障害、および本製品を用いたことによって生じた障害に対し、当社は一切責任を負いません。
-  指定以外の電池・センサ・ケーブル類を使用しないでください。
-  ケーブル・本製品の上に物を載せないでください。発熱の恐れがあります。
-  USB通信中に通信ケーブルを抜かないでください。本製品やパソコンに影響をおよぼす場合があります。
-  センサやケーブルのコネクタは接触不良が起きないように確実に差し込んでください。また、ケーブルを本体から抜くときはコードを無理に引っ張らず、コネクタ部分を持って抜いてください。
-  本製品が発熱している、煙が出ている、異臭がする、変な音がするなどの異常があるときは、すぐに電池を抜いて使用を中止してください。また、パソコンから取り外してください。
-  長期間本製品を使用しない場合は、電池を取り外してください。電池を入れたままにしておくことで液漏れする恐れがあり、故障の原因になります。使用を再開するときは新しい電池をセットしてください。
-  TR75A2のCh.1-Ch.2端子間は絶縁されていません。非絶縁の熱電対センサで電圧がかかっている場所の温度測定をしないでください。短絡事故や感電事故の原因になります。

## 警告 設置・保管に適さない場所

- 直射日光のあたる場所
- 火気の周辺または暖房器具の周辺など、熱気がこもり高温になりやすい場所
- 静電気が発生する場所
- 強い磁力が発生する場所
- 水ぬれの危険がある場所
- 結露を起こしやすい多湿な場所
- 振動が発生する場所
- 煙・ちり・ほこりの多い場所

## 注意 電池に関するご注意

- 誤った種類の電池と交換すると、火災や爆発の危険があります。正しいサイズとタイプの電池のみを使用・交換してください。
- 電池の分解、改造、機械的な潰しや切断は、電池の液漏れ、過熱、爆発、発火の原因となります。
- 電池を火や高温のオープンに廃棄しないでください。爆発の危険があります。
- 爆発または可燃性の液体若しくはガスの漏出をもたらす可能性のある極端な高温・低圧の環境下に電池を放置しないでください。

## 注意 センサに関するご注意

- 本製品に指定されているセンサ以外は接続しないでください。
- センサの仕様書に明記されている測定範囲を守って使用してください。
- 指定のデータロガー以外には接続しないでください。
- センサに強い衝撃を与えないでください。精度に影響が出たり、故障の原因になったりすることがあります。

- センサを長期間使用しないときは常温常湿で保管してください。
- 人体には使用しないでください。

### 温湿度センサ

- 急激な温度変化があった場合に、湿度の測定誤差が大きくなる場合があります。センサの温度が安定すると正常値に戻ります。
- 通常の使用条件下であっても温湿度センサの感度や精度は劣化してきます。THA-3001/THA-3151は約1年間の使用を目安に交換することをおすすめします。悪環境（たばこの煙や粉塵の多い場所など）で使用している場合は早めに交換してください。電池端子は、経時変化・振動等により接触不良になる恐れがあります。電池の接触不良によってデータが失われる恐れがあります。
- 温湿度センサには防水性能がありません。ぬれてしまった場合は本体からセンサを抜いて早めに水分を拭き、常温乾燥空気中で乾かしてください。
- 湿度30%RH以下の環境で使用した場合に、湿度の値が変動することがありますが異常ではありません。結露・水ぬれ・粉塵・埃・腐食性ガス・有機溶剤（高精度温湿度センサは防虫剤も含む）のない環境で使用してください。

### 熱電対センサ

- 熱電対センサは市販品を事前にご用意ください。

## 注意 そのほか、ご注意いただきたいこと

- 本製品の動作環境を守ってください。本来の目的以外の用途に使用しないでください。
- 温度差の激しい環境間を急に移動した場合、本製品のケース内で結露する恐れがあります。
- 浴室など水ぬれしやすい場所、湿気が多い場所では使用しないでください。
- 本製品をパソコンに接続するときは、パソコンメーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。
- 本製品をUSBハブやUSB延長ケーブルでパソコンに接続した場合、動作の保証はできません。
- 各接続ジャックに異物を入れないでください。
- 本製品が汚れた場合は乾いた清潔な布で拭いてください。
- ケーブル類の差し込み口のほこりは取り除いてください。
- 電池端子は、経時変化・振動等により接触不良になる恐れがあります。電池の接触不良によってデータが失われる恐れがあります。
- 本書はネットワーク環境や、プロバイダのご契約、別途必要な機器等の詳細につきましては、お客様にてご確認済みであることを前提にしております。通信機器が利用（通信）できなかったことによる契約者、利用者および第三者の被った損害については当社では責任を負いかねます。
- 登録コードは、意図しない第三者に知られることのないようご注意ください。登録コードの再発行、変更はできません。

## 免責事項


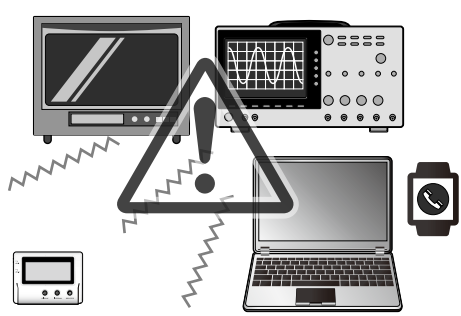
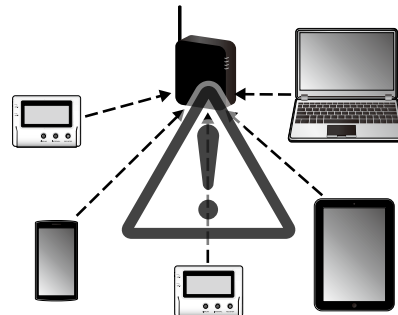
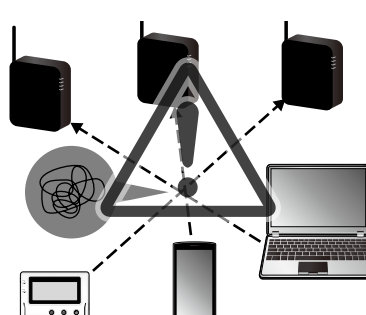
### 本製品を正しくお使いいただくために、製品に添付された書類を必ずお読みください。

- 本書および添付書類の著作権は、株式会社ティアンドデイに帰属します。書類の一部または全部を弊社に無断で転載・複製・改変などを行うことは禁じられています。
- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標です。
- Google、Android、Google Play は Google Inc. の登録商標または商標です。
- Apple、App Store は米国およびその他の国における Apple Inc. の登録商標または商標です。
- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社ティアンドデイはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- 使用および表示されている商標、サービスマークおよびロゴマークは、株式会社ティアンドデイおよびその他第三者の登録商標または商標です。「おんどり」、「TANDD」、「T&D」の文字およびロゴは、株式会社ティアンドデイの登録商標です。
- 本書および添付書類に記載された仕様・デザイン・その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載した安全に関する指示事項には必ず従ってください。本来の使用方法ならびに本書に規定した方法以外でお使いになった場合、安全性の保証はできません。
- 本製品の故障、誤作動、不具合などによりシステムに発生した付随的障害、および本製品を用いたことによって生じた損害に対し、当社は責任を負いかねます。
- 本書および添付書類に記載した画面表示内容と実際の画面表示が異なる場合があります。
- 本書および添付書類では、ネットワーク環境やプロバイダの契約、別途必要な機器等の詳細につきましては、お客様にてご確認済みであることを前提にしております。通信機器が利用（通信）できなかったことによる契約者、利用者および第三者のこうむった損害については当社では責任を負いかねます。
- 本書および添付書類の内容に関しては万全を期して作成しておりますが、万一落し物・ご不審な点や誤り・記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までご連絡ください。また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記に関わらず弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書および添付書類は再発行しませんので大切に保管してください。
- 保証書・無料修理規定をよくお読みください。

# 無線機器の使用について

## 機器の設置に関するご注意

無線の電波は、機器を設置する場所や周囲にあるものによって大きく影響を受けます。特に以下のような場合は無線通信が不安定になりやすいので、できるだけ避けて機器を設置してください。

<p>無線機器間の距離が遠い、または障害物（金属・コンクリート・植物など）に遮られている。</p> 	<p>電子レンジや他の通信機器など電磁波を発する機器が近くにある。</p> 
<p>1 台の無線 LAN アクセスポイントに対して多数の機器が同時に接続している。</p> <p>安定して同時接続が可能な台数については無線 LAN アクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。</p> 	<p>複数の無線 LAN アクセスポイントが同じ周波数帯（チャンネル）を使用している。</p> <p>周波数帯が重ならないように無線 LAN アクセスポイントの設定を変更してください。</p> 

\* 無線通信が不安定な状態が続くと、データの送信ができないだけでなく、通常より電池の消耗が早くなります。

## 電波に関するご注意

本製品は電波法に基づく特定小電力無線機器として、技術基準適合証明（利用に関してはお客様の免許申請等が不要）を受けています。必ず次の点を守ってお使いください。

- 分解・改造をしないでください。分解・改造は法律で禁止されています。
- 技術基準適合ラベルをはがさないでください。ラベルのないものの使用は禁止されています。
- 本製品は、日本の技術基準適合証明、FCC、IC の認証を受けると共に、CE の規格に適合しています。それら以外の認証が必要な国、地域でのご利用は法律により罰せられることがあります。

### Bluetooth Low Energy・無線 LAN の電波に関して

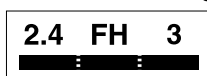
本製品の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社までお問い合わせください。

連絡先：ティアンドデイオンラインサポート <https://www.tandd.co.jp/support/>

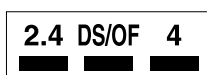
### 電波の種類と干渉距離

#### Bluetooth Low Energy



- 2.4 2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。
- FH 変調方式が「FH-SS方式」であることを表します。
- 3 想定される与干渉距離が30m 以下であることを表します。
- 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを表します。

#### 無線 LAN (IEEE 802.11b/g/n)



- 2.4 2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。
- DS/OF 変調方式が「DS-SS/OFDM方式」であることを表します。
- 4 想定される与干渉距離が40m 以下であることを表します。
- 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。